

国語プリント No. ( )

年 組 番 名前

配布日 月 日 曜

# 音読作品を作ろう

言葉をきれいに発するというのは非常に難しい。普段の会話ではイントネーションや滑舌が多少乱れていても話したい内容は通じる。ところが「きれいに」となると、様々な要素がからんで、非常に難しい。

この単元では文学作品を一つ選び、音読の練習をし、音読したものを収録し、「作品」として完成することを目指す。



「きれい」に音読するための要素



## 《音読する作品を選ぶ》

音読作品は web ページにアップするので、著作権保護期間（作者の死後50年）が過ぎている作品を選ぶこと。（例 夏目漱石 森鷗外 芥川龍之介 太宰治 坂口安吾 など……）  
一作品を全て一人で読むか、数人で分かれて一作品を最後まで読み切ること。（長さは3分以上5分以内）

作品名	
著者名	年（西暦） 没
共同音読者（いる場合）	

## 《収録方法》

雑音が入らないように気をつけ、大きな声で収録する。  
声が小さかったり、雑音が大きかったりした場合は再収録とする。  
読み間違え、イントネーションがおかしい場合は再収録とする。